

オリンピック・パラリンピックを契機とした 「まちづくり」「ひとづくり」

総合政策局
教育委員会

資料 3

課題・背景

「千葉市行動計画(まちづくり)」で示された「2020年の千葉市の姿」を目指すには、それを担う「ひとづくり」を進める必要がある。そのため、「ひとづくり」に関する取組みとして「千葉市オリンピック・パラリンピック教育実施方針」を策定し、具体的な事業を学校等で展開していくこととした。

28年度の取組み

「千葉市オリンピック・パラリンピック教育実施方針」 を策定(H29.3.30)

オリパラ教育を通じて目指すべき人間像

- ① スポーツに親しみ、知・徳・体の調和がとれた人
- ② 多様性を尊重し、共生社会実現に貢献できる人
- ③ 自ら学び行動できる国際感覚を備えた人

■ 4×2の事業展開

4つの方向性に、「学ぶ」「行動する」の2つのアクションを組み合わせた多彩な取組みを実施する。

■ 重点的に取組む事業

パラスポーツ関連事業を学校教育の中で展開する(シッティングバレーボール、ゴールボール、車いすバスケットボール)。

4つの方向性

① 大会機運の高揚

② 体力向上・健康づくり

③ 多様性理解教育

④ 国際理解教育

2つのアクション

① 学ぶ

② 行動する



29年度の取組み【全般】

市立学校171校が、「オリンピック・パラリンピック教育実施校」として認証を受けた。

* 小学校111校、中学校55校、特別支援学校3校、高等学校2校

打瀬中学校で「東京2020教育プログラム拡大スタートイベント」を開催(H29.4.6)



Education Programme Certificate

東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校
ようい、どん! スクール

千葉市立打瀬小学校 殿

貴校は東京2020大会に向けて積極的にオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいる学校です。よって貴校を東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校として認証します。

2016年度
公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
会長

表 在 訓



教育プログラムに基づいた授業を展開

29年度以降の主な取組み(1) 【個別事業】

◎パラスポーツに関する取組み(重点事業)

＜学校教育における取組み＞

29年度

H29.4月

オリパラ教育推進 検討委員会を設置

- ・パラスポーツ実施に向けた指導方法等を検討

(年5回)

H29.8月

教員向け実技 研修を実施

- ・ゴールボール
- ・シッティングバレーボール

H29.9月

～

12月

モデル校で実践

- ・ゴールボール
- ・シッティングバレーボール
- ・車いすバスケットボール等

小・中各7校



体育の授業で
シッティング
バレーボール
を実践！

30年度以降

- ・モデル校での実践を踏まえた指導資料を作成し、全市立学校へ配布
- ・パラスポーツの実施を、学校の実情に応じて順次拡大し、市立全小・中学校に取り入れていく

29年度以降の主な取組み(2)-1
【個別事業】

◎各種教育に関する取組み(その1)

	29年度	30年度	31年度	32年度
① オリンピック・パラリンピック学習読本を活用した教育	<ul style="list-style-type: none"> ・研究校(都小・真砂東小・千城台南中)での取組み(H29.5～H30.3) ・「オリパラ学習読本」活用のための計画立案(事例集を配信) ・オリンピック等の講師派遣 	「オリパラ学習読本」を全小・中学校で活用		

	29年度	30年度	31年度	32年度
② オリンピック・パラリンピック関係国を調べ応援する学習活動等 (小学校で実施)	特別活動や総合的な学習の時間を活用し、オリンピック・パラリンピックについての学習を進め、機運を高めるよう啓発	研究校の実践をもとに、「オリパラ学習読本」の『世界の人々と交流しよう』等を活用した学習	競技参加国や競技種目について調べる	学校ごとに国や競技を決め、試合参観・応援

29年度以降の主な取組み(2)-2

【個別事業】

◎各種教育に関する取組み(その2)

③

	29年度	30年度	31年度	32年度
道徳教育 (多様性理解のための教育教材の作成)	・共生社会実現に向けた事例を入れた道徳教育用教材を活用した学習の展開 ※28年度 (小学)低学年作成 ※29年度 【活用】(小学)低学年 【作成】(小学)中学年	【活用】(小学)低・中学年 【作成】(小学)高学年 (中学)1年生	【活用】全小学生 (中学)1年生 【作成】(中学)2・3年生	【活用】全小・中学生

④

	29年度	30年度	31年度	32年度
国際理解教育 (副教材の作成) [対象] ア 中学2年生 イ 小学5・6年生	ア「Cool CHIBA Project～千葉市紹介～」 ・中学校英語学習で実施 ・作品募集と表彰 イ「オリパラ外国語活動教材」の作成	英語科で活用 外国語活動で活用	-----> ----->	-----> 外国語科で活用

29年度以降の主な取組み(3)

【個別事業】

◎ボランティアに関する取組み

29年度

■都市ボランティアの体制構築

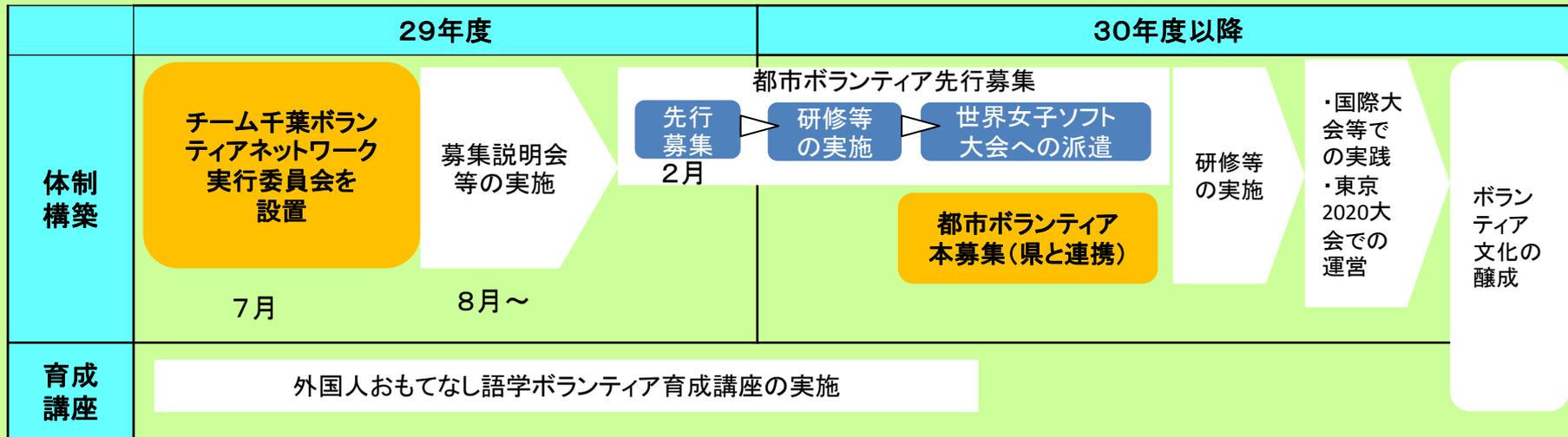
オリンピック・パラリンピック競技大会に活躍する都市ボランティアの体制を民間主導で実施し、2018年8月開催の世界女子ソフトボール選手権大会から派遣するため先行募集を2月に行うほか、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座を開催する。

30年度以降

■都市ボランティアの募集・育成・実践

都市ボランティアの募集・研修や、国際大会等での実践(高校生の体験等も検討)を経て、オリンピック・パラリンピックにおける都市ボランティアとして活躍してもらう。

また、オリンピック・パラリンピック終了後もレガシーとして、本市におけるボランティア文化の醸成に引き継がれることを目指す。



■国際交流ボランティア育成のための講座等を開催

- ・通訳ボランティア・スキルアップ講座
→高校生を対象とした講座も開催
- ・通訳ボランティア・フォローアップ講座 等

■国際交流ボランティア育成のための講座を開催

29年度以降の主な取組み(4) 【個別事業】

◎その他の取組み

29年度

- 学校給食「オリパラ応援メニュー」の実施(毎年7月)
- アスリートとの交流(H29.9～H30.3) * 30年度以降も実施予定
- パラスポーツの観戦(H29.5) * 30年度以降も実施予定
- 障害者アスリートによる学校訪問、競技用車いすの乗車体験等(H29.6～H30.2) * 30年度以降も実施予定
- パラスポーツフェスタちばの開催(H29.9.2) * 30年度以降も実施予定
- 健常者と障害者の混合スポーツ交流会の開催(H29.10.14開催、H29.10.29開催予定、他2回予定) * 30年度以降も実施予定
- トップアスリートによる講演会の開催(H29.7)



千葉雅昭
教育委員による
講演会



オリパラ応援メニュー



障害者アスリートの学校訪問

左記以外の30年度以降の取組み

- トップアスリート等による実技講習や記念講演会の開催
- 公民館等におけるオリパラ関連講座の開催
- 科学館におけるスポーツ科学の展示



競技用車いすの
乗車体験